

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	GLP名古屋守山	階数	地上4F・地下0F
建設地	愛知県名古屋市守山区大字中志段味字下定納80番、80番2 (名古屋市守山区中志段味特定土地地区画整理組合109街区仮1番の一部)	構造	S造
用途地域	準工業地域・第2種住居地域・市街化区域	平均居住人員	350 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2022年4月 予定	評価の実施日	2022年3月4日
敷地面積	25,713 m ²	作成者	佐藤 元樹
建築面積	12,674 m ²	確認日	2022年3月4日
延床面積	43,657 m ²	確認者	萩原 武典



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 2.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	63%
③上記+②以外の	56%
④上記+	56%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 4.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.9

3 設計上の配慮事項		その他
総合 愛知県名古屋市に計画された物流倉庫である。広大な敷地にも関わらず積極的に緑地を設け、自然環境の保全や創出に配慮した計画としている。		
Q1 室内環境 ・評価対象外	Q2 サービス性能 ・耐用年数の長い配管材料を採用し、配管材の長寿命化に配慮する。 ・十分な階高を確保し、空間の対応性・更新性に配慮する。	Q3 室外環境 (敷地内) ・広大な敷地の外周部は積極的に緑化を行うとともに既存樹木を保存し、生物環境の創出に配慮する。
LR1 エネルギー ・LED照明の採用により、エネルギー使用量削減に配慮する。 ・太陽光発電により、創エネルギーに配慮する。	LR2 資源・マテリアル ・節水効果のある水栓等を採用し、水資源保護に配慮する。 ・リサイクル材を採用し、非再生資源の使用量削減に配慮する。	LR3 敷地外環境 ・燃焼設備を使用せず、大気汚染防止に配慮する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される